

広島県ラージボール卓球リーグ運営基準

1. チーム編成

- ① 広島県卓球協会に登録した加盟団体の選手でチームを編成し、複数チームの登録はA、B、C…を使用すること
- ② 基本は1つの加盟団体の選手3～6名でチーム編成すること
- ③ 1つの加盟団体でチーム編成し選手が不足する場合、1名は他の団体から選手を加える事ができる
- ④ ③の選手不足とは過去にラージの試合に出たことのない硬式の選手が加盟団体にいても、除いて考えてもかまわない
- ⑤ ③の他の団体から加える選手は同一支部（市卓球協会）でなくてもよい
- ⑥ 1つの加盟団体で参加するチーム数の制限はないが、他の団体から加えることができるのは1つの加盟団体全チームで1名とする
- ⑦ 3つ以上の加盟団体で1チーム編成することは認めない
- ⑧ 当日の選手変更は上記条件の範囲で、理由を協会が認めた場合は可能とする

2. リーグの運営

- ① 基本は6チームで1つのリーグを構成する
- ② 不足する場合は5チームリーグもありうるが、4チーム以下の場合は統合し10チーム以下のリーグとする
- ③ 新規チームは最下位のリーグに位置付ける
- ④ 各リーグ上位2チームは次回は上位のリーグに昇格し、下位2チームが次回下位のリーグに降格する
- ⑤ 参加費を払って棄権した場合は、各リーグ内の最下位の順位となり、次回は④の基準で位置付けされる
- ⑥ 参加費を払わず一旦不参加とした場合は、次回は新規チーム扱いとする
- ⑦ 年間2回、前期と後期に大会を行う

3. 新年度の扱い

- ① 年間の参加料を納めて参加する
- ② チーム名で前年度の実績を引き継ぎ、選手は変わっても構わない
- ③ 登録団体名が変わった場合でも前年度の実績を引き継ぐことができる

4. 後期の運営

- ① チームが後期からの新規参入はできない
- ② 後期の申込時、事前申請すれば2名まで選手変更できる
- ③ 後期日程に選手の都合が合わない場合、1つの加盟団体内でのチーム間の選手移動も認める、ただし上位チームから下位チームへの移動は不可、またチーム間の選手交換も不可とする